

作成日：西暦 2026 年 2 月 10 日

2020 年 1 月から 2026 年 8 月に

産業医科大学病院において開放隅角緑内障に対し手術を受けられた

患者さん及びご家族の方へのお知らせ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた情報の記録に基づき実施する研究です。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和 3 年 3 月 23 日制定 令和 3 年 6 月 30 日施行）」により、対象となる患者さんのお一人おひとりから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開するとともに、参加拒否の機会を保障することとされています。この研究に関するお問い合わせ、また、ご自身の診療情報が利用されることを了解されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。利用の拒否を申し出られても何ら不利益を被ることはありません。

1. 研究課題名

当院における開放隅角緑内障に対する治療成績の評価

2. 研究期間

研究機関の長の許可日 ～ 2028 年 8 月 31 日

3. 研究機関

産業医科大学

4. 研究責任者

産業医科大学病院眼科 助教 奥 一真

5. 研究の目的と意義

開放隅角緑内障に対する手術は新たな手技や、インプラントの登場により、より低侵襲に手術が行われるようになる一方で、治療の選択肢が増えた事で複雑化しています。今回術式ごとに治療成績を評価することで、治療選択を最適化することが期待できます。

[目的]

開放隅角緑内障に対する外科的加療による眼圧下降効果と視機能、合併症頻度を、術式ごとに明らかにすることを目的とします。

[意義]

開放隅角緑内障の進行予防には眼圧を低下させることが唯一の方法で、病期ごとに目標となる眼圧は低くなります。今回の研究により、病期に合わせた目標の眼圧値とそれに伴う合併症頻度から手術術式を適切に選択することができると思います。

6. 研究の方法

産業医科大学病院眼科で開放隅角緑内障に対して外科的加療（流出路再建術、濾過手術、緑内障治療用インプラント(プレートのあるもの)、緑内障治療用インプラント(プレートのないもの))を受けた患者さんを対象に、診療録を利用して年齢、視機能（視力、視野）、眼圧、抗緑内障点眼数、角膜内皮数、その他眼科手術既往歴、合併症の頻度を後ろ向きに検討を行います。

7. 個人情報の取り扱い

個人情報の公開はいたしません。データの解析の際には対象者を特定できないように氏名、住所などの個人情報を全て加工（匿名化）します。この研究で得られたデータは、論文等の発表後 10 年間保存された後、データを復元できないように処理した上で全て廃棄します。この研究への参加の拒否は自由です。研究への参加にご同意いただけない患者さんは下記問い合わせ先にご連絡ください。研究対象から対象外とさせていただきます。

8. 問い合わせ先

産業医科大学病院眼科 助教 奥一真
〒807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1
TEL: 093-691-7261 FAX: 093-603-3657

9. その他

研究への参加に対する直接的な利益はありません。また、費用の負担や謝礼もありません。この研究は講座研究費で行われ一切の利益相反はなく、産業医科大学利益相反委員会の承認を得ており、公正性を保ちます。